

確かなまちづくり

堀本 孝雄 議員

●防災について

問 避難訓練における問題点の検証
総務課長 避難訓練時にアンケート調査を行い、各避難施設への避難路も含め、構造上の問題点を検証しているところ。災害発生時に、防災、減災効果が機能するよう各種対策強化に努めていきたい。

問 下ヶ傍示橋の安全性

建設課長 地震、津波発生時には、避難、緊急物資の輸送には重要な橋梁と認識していますので、昨年の7月には耐震補強工事の実施要望をしたところであり、市としても引き続きその実現に向け、県にお願ひしていきたい。

問 天然ガス採取の状況、地盤沈下の防止の取組み及び防災計画との関連性
生活環境課長 平成23年の年間採取量は、2,393万8千m³で、掘削井戸は、生産井戸48万本、還元井戸

9本、休止井戸23本、合計80本です。総務課長 天然ガスカン水の汲上げによる地盤沈下を防止するため、本市では「地盤災害予防計画」で地盤沈下の防止にかかる事務を定めており、内容としては、千葉県の地盤沈下の防止に関する協定等に基づく、地上排水量の削減及び還元等の指導により対策を実施するとともに自主規制を行う内容で盛り込んでおります。また新たな天然ガス井戸開発計画では「天然ガス井戸設置基準」に基づき適正な開発を行うなどを定めています。



下ヶ傍示橋

「議会だより」について皆様のご意見、ご感想をお寄せください。
議会事務局 ☎(70)0390 FAX(72)9168
E-mail: gikai@city.oamishirasato.lg.jp

「元気な大網白里市」をめざして

北田 宏彦 議員

問 「国民健康保険会計健全化の取り組み」について質問いたします。

我が国の「国民皆保険制度」の根幹を成す、国保財政は、病院受診に伴う医療給付費が、毎年増加している現状に加え、景気低迷等の影響で保険料収入も伸び悩んでおり、収支の均衡が取れない状態となっている。厚労省は、国保の財政基盤の強化、安定化、広域化を図るため消費税の引き上げ財源を基に国保財政に2,200億円の公費を投入する方針であるが、本市における国保会計の現状と今後の動向について伺いたい。

答 高齢化の進行、医療技術の高度化等により、医療費の増加を招き、財政運営を圧迫しているのが現状です。医療給付費抑制の取り組みとして、特定検診、個別検診、集団検診の土曜日開催、検診後のフォローなど予防施策を考えております。また、効果を上げていく市町に実地視察等を行うなど、創意工夫を凝らして健全運営に取り組みたいと思っております。

問 議案第21号におきまして「国保会計の健全運営に支障をきたす恐れがあること」を理由に、国保税にかかる課税額の増額及び課税限度額の増額を図ろうとしている訳ですが、市になった途端に国保税の値上げとは、タイミングが悪い！説明いただきたい。

答 国保税の場合、市になることによって、上がるということではございません。改正を余議なくされるタイミングが重なってしまったということをご理解願いたいと思います。問 厚労省から「国民健康保険制度については、次のような改正等が予定されているので、予算編成等に適切に対処されたいこと」と通知があり、近隣自治体では、通知に従って適切に対処しているが、本市は適切に対処されたのか？

答 ご指摘のとおり基金の状況等を勘案すれば、茂原市、東金市のように補正対応も視野に入れなければならなかったと思われまます。今後は、適宜に対応して行こうと思っております。問 市民が納得するような、より丁寧でわかりやすい説明が、求められている。また、県内三分の二の自治体が一般会計から法定外繰入を行い、保険料の値上げを抑制し加入者の負担感を緩和しているが、「国保会計の健全化」の観点から、本市でも一般会計から法定外繰入を行うべきではないか？

答 本市の基本的な考えとして、年度末、決算時に不足が生じた場合において、基金に対し、一般会計から繰り入れを行う予定です。問 医療費適正化、生活習慣病対策、収納率向上対策については、早急に「国保会計健全化計画」を立ち上げ、「国民健康保険制度のしくみ」

「国保会計の現状と今後の動向」を出前講座、市ホームページ、啓蒙チラシ、学校教育等を通じて、市民に理解していただき、市民と一体となって「国保会計の健全化」に取り組んでいくことが必要です。この他「通学路の安全対策について」質問いたしました。

通学道路について

岡田 憲二 議員

問 柿餅から上谷新田に向かって行くくと堂右橋がある。橋を越すと道路の左側が水路となっており水路にはフタをかけて歩行できるようにしているが、しばらく行くとフタが途切れている。約50メートルほどフタがかかっている。それを過ぎると又フタがかかって歩行できるようになっている。子供達はフタのかかっているところを通学路としている。フタのかかっている50メートルは車道を歩かなければならない。道路は直線でありかなりのスピードで走行している場所。改善するよう要望していたが進捗状況は。

答 隣接地権者の理解が得られず未整備となっており、路面表示等の対策を講じて整備済み区間を共用しているところ。隣接地権者の理解が得られるように鋭意努力していく。

問 この場所は増穂区長会でも議論され速度表示もあいまいで危険だとして、市、東金警察署に対して速度規制をするように要望書を増穂区長会が提出している。再なる改善努力を要望する。

教育問題について
問 本市で体罰やいじめ等の事例は。
答 21年度小学校1件、中学校31件、22年度小学校1件、中学校31件、23年度小学校9件、中学校で29件、多くは冷やかしのからかい、悪口、仲間はずれや無視等の内容。警察に依頼したり生命に関わるような重篤ないじめの事例は無い。体罰は部活動の指導中に顧問が暴力行為を行った事実が1件。

問 教育長はどの様に選任されるのか。
答 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第十六条第二項の規定により教育長は当該教育

大網白里市の健康づくりガイド
50%
お問い合わせ先：健康推進課（保健センター）
電話 0475-72-8321 FAX 0475-72-8322
URL http://www.city.oamishirasato.lg.jp
E-mail kenko@city.oamishirasato.lg.jp

市で作成した健康づくりガイド

この他「通学路の安全対策について」質問いたしました。



上谷新田の通学路

委員会の委員である者のうちから教育委員会が任命する。更に大網白里市教育委員会行政組織規則第七条に規定する議決事項であるので教育委員会の会議において委員の互選により選任され教育委員会が任命する。問 現教育長が教育委員として就任したのはいつか、又教育委員から教育長に就任したのはいつか。
答 市の教育委員の定数は6名。1名の辞職に伴い平成23年2月定例会で議会の同意を得て23年3月24日に委員の任命をした。教育長の就任は教育委員会の会議において委員の互選により選任され23年3月25日付教育委員会が任命した。
答 6名の委員のうち最後に委員になったその日の定例会議で教育長に互選されたということだが、先任5名の委員がいきなり落下傘でおりてきた人に「あなたが教育長をやってください」と、そういうことを上意下達でやってきたのではないかと、そういうことは市長、やめましょう。教育長は公募した方が良く、九十九里町では女性の教育長を選任した事実もある。本市には教育長にふさわしい優秀な人材がたくさんいる。最後に、無気力な教育長人事に対して「こういうことはおかしい」として辞表を出そうとした委員もいた事実もある。